

令和
7年

国勢調査を実施します

国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために、5年ごとに実施します。

調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

対象者は？

日本に住んでいるすべての人(外国人を含む)が対象です。

調査はいつ？

調査は10月1日(水)現在で行われます。調査期間は9月20日(土)から10月8日(水)までです。

回答方法は？

インターネット、郵送、調査員回収の3つがあります。調査する項目は全部で16項目です。



インターネットでの回答がとても便利です！

インターネット回答 **9月20日(土)～10月8日(水)**

調査員が配布するID・パスワードを使って回答

インターネット回答のメリット

- ★仕事で帰宅する時間が遅くなったり、日中不在にすることの多い世帯であっても、期間中は、いつでも好きな時間に回答できます。
- ★インターネットで回答した世帯は、紙の調査票を提出する必要がありません。

インターネットで回答しない場合は

紙の調査票で回答 **10月1日(水)～8日(水)**

調査員が配布する調査票に記入し、郵送提出封筒を使用して郵便ポストへ投函。
インターネットおよび郵送回答が難しい方は、調査員に直接提出。

※写真付きの「調査員証」を携帯した調査員がお宅へ伺います。国勢調査員を名乗る「かたり調査」にご注意ください。
お問合せ●企画政策課企画政策係 ☎ 76-5417

国勢調査については「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。

<http://www.kokusei2025.go.jp/>



詳しくはこちら

花と笑顔をお届けします

多古高校園芸科の生徒たちが育てた花の販売実習が行われました。6月27日(金)正午には多古町役場で販売が行われ、生徒たちが愛情を込めて育てた花を購入しようと、来庁者や町職員など大勢が足を止めました。花の育成や販売を通して、地域の皆さんに笑顔をお届けする高校生の姿は、とても頼もしく思います。



地域で介護予防活動をしませんか？ 介護予防サポーター養成講座を開催します！

介護予防サポーターとは、介護予防の正しい知識を学び、地域で介護予防の普及やボランティア活動をする人です。

この介護予防サポーターの養成講座を10月から開催します。本講座では、自身の健康づくりや介護予防にも役立つ知識を学ぶことができます。いつまでも楽しく健康でいたい方、地域で暮らす高齢者を応援したい方、身近な地域でやりがいのあることを探している方など、皆さんの参加をお待ちしています。

日 時●10月15日(水)・29日(水)、11月5日(水)・26日(水)、12月2日(火)

※5回で1コースの講座となります。すべての回にご参加ください。

午前9時30分～11時30分

会 場●保健福祉センター

申 込●受講をご希望の方は、**9月26日(金)までに**以下の連絡先までお申し込みください。

講座の詳細は、後日郵送します。

申込・お問合せ●地域包括支援センター(保健福祉センター内) ☎ 70-6111



外来拡充のお知らせ

「どうしよう・・・」と思ったら

お腹の症状が気になる方はもちろんのこと、「病院に行くのは気が引ける」、「どの科に行くのか分からない」という思いを抱えている方は、相談に行くつもりで気軽に受診してください。予約しなくても大丈夫です。



院長の片倉が担当します

9月1日より 毎週月曜日 午後2時～4時30分まで

病院コラム

「低線量胸部CT検査をご存じですか」

文 / 国保多古中央病院 / 放射線科

日本人の部位別がん死亡数で肺がんは第1位(男性では第1位、女性では第2位)であり、早期発見が非常に重要です。自覚症状が出にくい、気付いたときには進行しているケースも少なくありません。

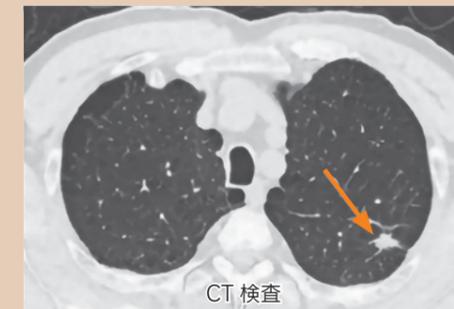
低線量胸部CT検査は、肺病変(肺がん以外にも肺気腫や炎症など)を早期に発見するための画像検査です。検査自体は数秒～10秒程度の息止めで終了し、痛みもなく簡単なものです。従来のレントゲン検査と比べて、肺の断面画像を撮影することで、レントゲン検査では見えにくい部分の病変や小さな病変も発見しやすくなっています。特に喫煙者や過去に喫煙歴がある方、受動喫煙の機会が多い方が推奨されます。また、放射線被ばく量を従来のCT検査の約1/10に抑えたもので、被ばく量を最小限に抑えて健康への影響はほとんどなく、肺病変を確認できます。ただし、この検査で異常が見つかった場合、全てが悪性のものとは限らないので、精密検査や経過観察が必要になることがあります。

この検査は肺病変の早期発見と治療の選択肢を広げるためには有効な手段であり、当院では人間ドックでの追加検査として行うことができるので、検討してみてください。

レントゲン検査と CT検査の違い



レントゲン検査



CT検査

お問合せ●国保多古中央病院
☎ 76-2211